

プロジェクトヘルス 特訓コース

平成27年12月12日（土） 14:00～18:00
13日（日） 9:00～16:00

2日間連続の参加が原則です

この特訓コースでは、もっと深く在宅医療を理解して、各地域の問題を克服するためのスキルとマインドを身につけることを目指します。

市町村の担当者などの方々のためのコースです。



「悩んでいるが、どうすれば良いかわからない。今さら聞けない。」
を克服

会議が盛り上がらない。
どうしたら盛り上がる？

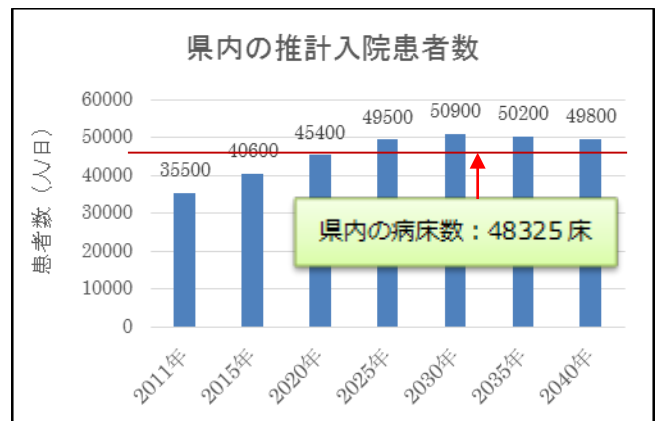
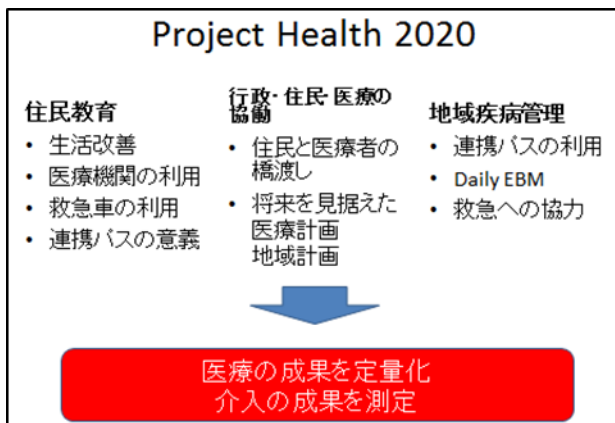
「そんなことも知らないのか」と
医師に言われそう。

- 1 グループワークの進め方
- 2 在宅医療って、どんな医療
できること できないこと
がん 難病 小児難病 認知症
- 3 看取り そして葬儀
- 4 後見 遺言 財産相続

「Project Health 2020」とは

高齢者人口の大幅な増加によって、医療・介護需要は今後大きく伸びます。千葉県におけるピークは2030年頃と予測されますが、医療や介護の提供体制の構築には時間がかかりますので、おおむね2020年頃までに対応を終えている必要があります。

「Project Health 2020」とは、千葉県民が今以上に良い健康状態で暮らせる社会を構築するための千葉大学医学部附属病院の取り組みです。



千葉県における超高齢社会

千葉県では、高齢化率（人口に占める65歳以上人口の割合）の上昇と高齢者人口の急増が起ります。

高齢化率の上昇：税・保険料負担をする世代の割合が減少
高齢者人口の急増：医療資源（施設・人材）のニーズが急増

当院高齢社会医療政策研究部の推計では、現在の医療・介護提供体制が維持されるものとする、**2030年までに入院患者数は約1.4倍、外来患者数は約1.1倍、介護サービス利用者は約2倍まで増加すると推計されています。**特に千葉県は人口当たりの医療資源が全国最下位グループに位置するため、予防・増悪防止による医療・介護需要の抑制（→結果として医療費も抑制）、救急車等のサービスの適正利用を促すための啓発活動、高齢者のニーズにあったサービスの検討等、様々な対策が必要になります。このような事態を乗り切るためには、**医療者だけの努力だけでは足りず、行政をはじめとする様々な組織との連携が必要**です。

これまでの取り組み

平成23年度から、「『Project Health 2020』推進のための意見交換会」を開催しています。詳細は、千葉大学超高齢社会研究センターのホームページでも紹介しています。

プロジェクトヘルス 特訓コース

今回、「Project Health 2020」の達成に資することを目的に、市町村の地域包括ケア、介護、高齢者福祉などの担当者を対象とした特訓コースを下記の内容で開講します。

スケジュール		項目	内容	担当
12日	14:00	開会	イントロダクション	藤田 竹内
	14:10	在宅医療でできること できないこと	在宅医療は、安上がりな病院ではありません。在宅医療ならではの使命について考えます。	藤田
	15:30	行政と医療のギャップ	地域包括ケアを実現するために必要になる行政と医療者の付き合い方を議論します。	小川
	16:00	在宅医療 難病 小児難病	高齢社会の進展で、見過ごされがちな難病・小児難病の療養について考えます。	戸谷
	17:00	グループワークの進め方	グループワークの立案とファシリテーションを学びます。	藤田 竹内 真原
	18:00	初日終了 懇親会		
13日	9:00	在宅医療 がん	最期まで生活を大切にしていこうという姿勢・在宅緩和リハビリ・病院とのスピード感のある連携を取り上げます。	安部 田實
	11:00	看取りと葬儀	人口構成の変化にともなって、葬祭も変化しています。市民の関心が強い項目です。	坂詰 (葬祭 ディレクター)
	12:00	ランチョンセミナー 地域におけるデータ活用	「二次データで、ここまでできる！」を披露します。	真原
	13:00	在宅医療 認知症 1	認知症は、薬と病院だけでは解決できません。認知症対策の問題点を議論します。	上野
	14:00	ケアの費用の準備	様々な費用を甘く見ず、健全な経済状況のために、折々の見直しが必要です。	小勝 (ファイ ナンシャルプラン ナー)
	15:00	在宅医療 認知症 2	認知症でも暮らしやすく、誰にとっても優しい地域作りに必要ななし仕組みについて考えます。	上野
	16:00	閉会 修了証授与		

プロジェクトヘルス 特訓コース

日時

平成27年12月12日(土) 14:00~18:00
13日(日) 9:00~16:00

* 2日間連続の参加が原則です

会場

千葉大学医学部附属病院 患者支援センター

募集人数

25名

主な対象

市町村の地域包括ケア/介護/高齢者の暮らしなどの担当者

受講料

7,400円 (インターネット受講も同額です)

申し込み

<https://www.surveymonkey.com/r/tokkun>

定員に達するまで引き続き募集中です!

講師

藤田 伸輔 (千葉大学予防医学センター教授、千葉大学医学部
附属病院地域医療連携部長)

竹内 公一 (千葉大学医学部附属病院 特任准教授)

上野 秀樹 (千葉大学医学部附属病院 特任准教授)

戸谷 剛 (子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田)

安部 能成 (千葉県立保健医療大学)

田實 武弥 (小笠原内科 松原アーバンクリニック) ほか

問合せ先

千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部

〒260-8677 千葉市中央区亥鼻1-8-1

電話 043-222-7171 (内線6471 6667) FAX 043-226-2632

E-mail: zaitaku-iryo@chiba-u.jp